

第 59 回 高知県献血推進協議会

資 料

高知県の血液事業の概要について

全国に先がけ少子高齢化が進行している本県においては、今後、献血をお願いできる人口がますます減少していくことが想定されるため、これからの献血を担っていただく若い世代の方々を中心に、広く県民の皆様に献血への一層のご理解とご協力をいただく必要性が増している。

I 献血の状況

1. 年度別献血状況

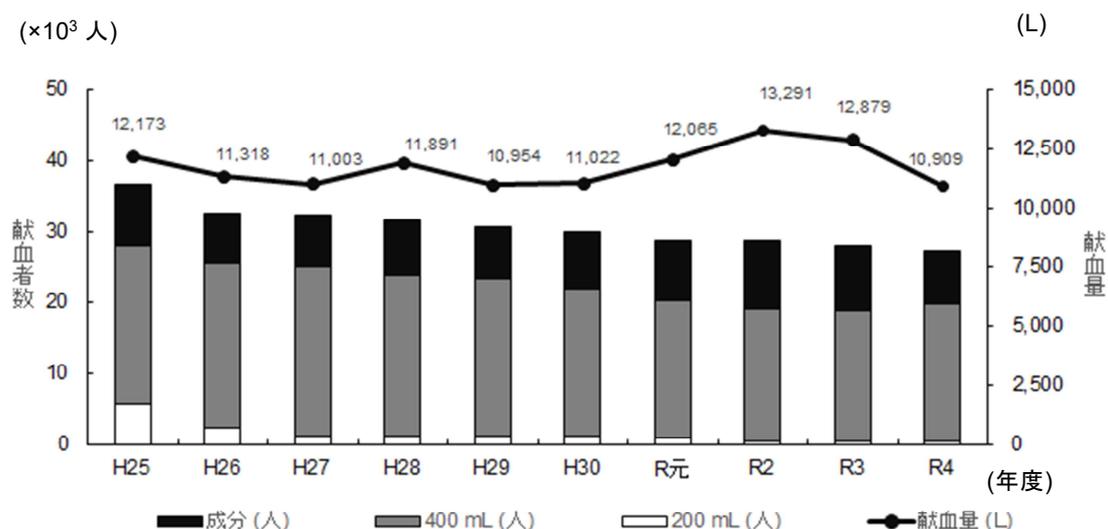
年度別献血状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。令和4年度（令和4年4月～令和5年1月）における献血者は24,155人であり、このうち200 mL献血者は228人、400 mL献血者は16,498人、成分献血者は7,429人であった。また、献血量は10,909 Lであった。

○年度別献血状況

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4 4月～1月	R4年度 推計	R4年度 目標値
200 mL (人)	1,082	1,026	1,069	1,146	991	458	404	493	421	228	274	370
400 mL (人)	23,952	22,869	22,308	20,904	19,394	18,632	18,542	19,227	19,155	16,498	19,798	19,125
成分 (人)	8,558	7,088	7,278	7,657	7,137	7,842	8,203	9,707	9,048	7,429	8,915	10,099
計 (人)	33,592	30,983	30,655	29,707	27,522	26,932	27,149	29,427	28,624	24,155	28,986	29,594
献血量 (L)	12,173	11,318	11,003	11,891	10,954	11,022	12,065	13,291	12,879	10,909	13,091	13,264

(令和4年度推計は令和4年4月～令和5年1月分の実績から割戻した推計値)

○県内の献血者数と献血量(グラフ)



※令和4年度については、令和4年4月～令和5年1月の実績

2. 月別献血者数

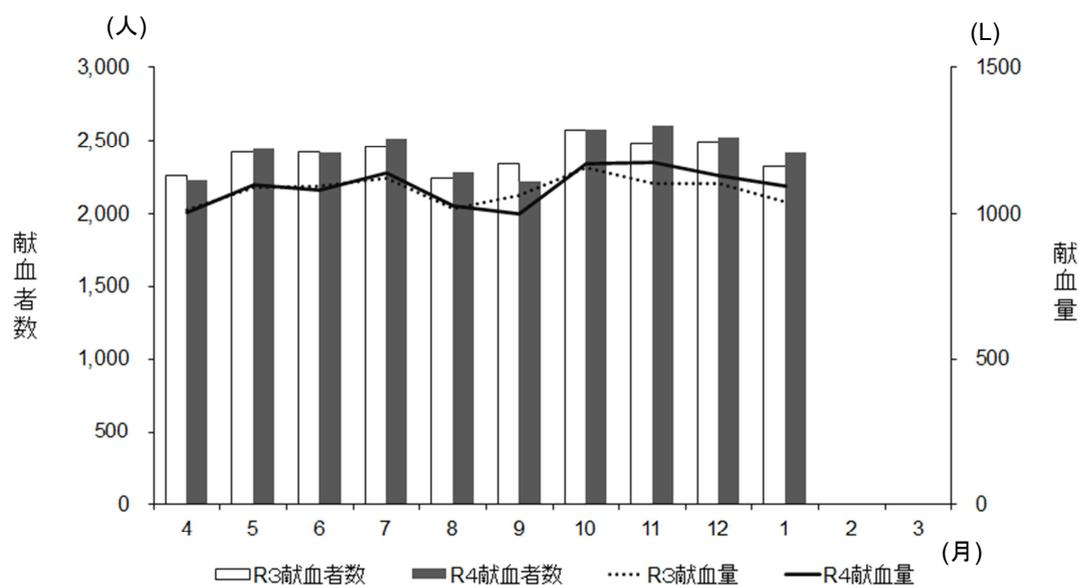
月別献血者状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。

高知県の令和5年1月末現在の献血者数は前年同時期の103.9%、献血量は105.4%となっており、4月、6月、9月を除く月で、昨年度の献血者数を上回っている。

○月別献血者数(令和4年4月～令和5年1月)

月	献血者数(人)							献血量(L)					
	令和4年度						令和3年度	前年増減	前年比	令和4年度	令和3年度	前年増減	前年比
	200 mL	400 mL	血漿	血小板	成分計	計	計			令和4年度	令和3年度		
4	35	1,488	508	194	702	2,225	2,255	△ 30	98.7%	1001.8	1011.6	△ 9.8	99.0%
5	22	1,653	555	203	758	2,433	2,423	10	100.4%	1097.9	1088.3	9.6	100.9%
6	15	1,701	489	202	691	2,407	2,419	△ 12	99.5%	1079.0	1093.7	△ 14.7	98.7%
7	24	1,670	587	224	811	2,505	2,459	46	101.9%	1137.0	1118.7	18.3	101.6%
8	23	1,543	485	222	707	2,273	2,238	35	101.6%	1028.1	1019.2	8.9	100.9%
9	20	1,505	484	202	686	2,211	2,337	△ 126	94.6%	997.3	1060.0	△ 62.7	94.1%
10	28	1,727	623	197	820	2,575	2,573	2	100.1%	1169.2	1155.8	13.4	101.2%
11	21	1,810	572	196	768	2,599	2,480	119	104.8%	1173.2	1101.0	72.2	106.6%
12	21	1,779	533	183	716	2,516	2,489	27	101.1%	1129.9	1103.4	26.5	102.4%
1	19	1,622	583	187	770	2,411	2,320	91	103.9%	1095.6	1039.9	55.7	105.4%
2													
3													
合計	228	16,498	5,419	2,010	7,429	24,155	23,993	162	100.7%	10,909.0	10,791.6	117.4	101.1%

○令和4年度及び令和3年度の月別(4月～1月)献血者数及び献血量(グラフ)



3. 年代別献血状況

○年代別献血者数

年代別献血者数を下表に、またその割合を次ページグラフに示した。令和4年度（令和4年4月～令和5年1月）における献血者の年代別構成では、50 - 60代が最も多く（40.1%）、次いで40代、30代、20代、10代の順となっている。

〈令和4年度（令和4年4月～令和5年1月）〉

（単位：人）

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	18	101	2	45	0	17	1	16	2	26	23	205	228
400 mL	356	219	1,635	905	1,902	861	2,807	1,309	4,537	1,967	11,237	5,261	16,498
血漿	39	51	265	370	468	450	904	527	1,612	733	3,288	2,131	5,419
血小板	20	1	145	24	257	30	636	81	777	39	1,835	175	2,010
合計	433	372	2,047	1,344	2,627	1,358	4,348	1,933	6,928	2,765	16,383	7,772	24,155

〈令和3年度（令和3年4月～令和4年1月）〉

（単位：人）

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	14	121	2	82	1	35	1	50	1	56	19	344	363
400 mL	458	196	1,679	864	1,853	808	2,900	1,198	4,322	1,758	11,212	4,824	16,036
血漿	46	33	317	384	474	534	906	537	1,662	738	3,405	2,226	5,631
血小板	24	1	148	20	251	49	636	67	747	20	1,806	157	1,963
合計	542	351	2,146	1,350	2,579	1,426	4,443	1,852	6,732	2,572	16,442	7,551	23,993

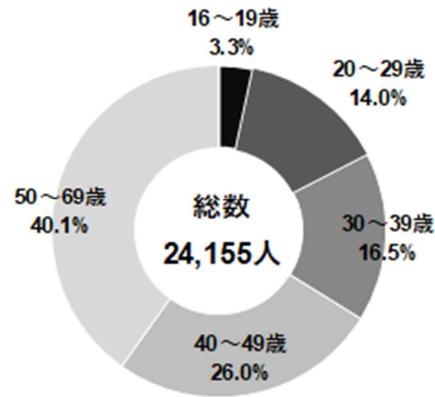
〈令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）〉

（単位：人）

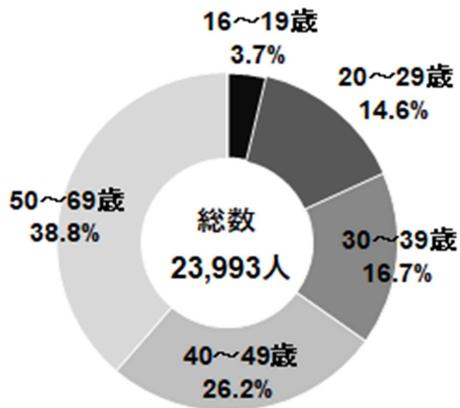
	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	16	150	2	94	1	38	1	54	1	64	21	400	421
400 mL	502	234	1,955	1,028	2,239	987	3,464	1,460	5,125	2,161	13,285	5,870	19,155
血漿	49	40	369	456	557	629	1,084	638	1,980	887	4,039	2,650	6,689
血小板	26	1	185	29	307	55	757	85	885	29	2,160	199	2,359
合計	593	425	2,511	1,607	3,104	1,709	5,306	2,237	7,991	3,141	19,505	9,119	28,624

○年代別献血者割合

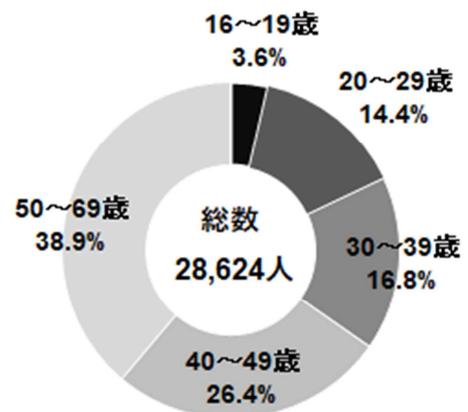
令和4年度 年代別献血者割合(%)
(令和4年4月～令和5年1月)



令和3年度 年代別献血者割合(%)
(令和3年4月～令和4年1月)

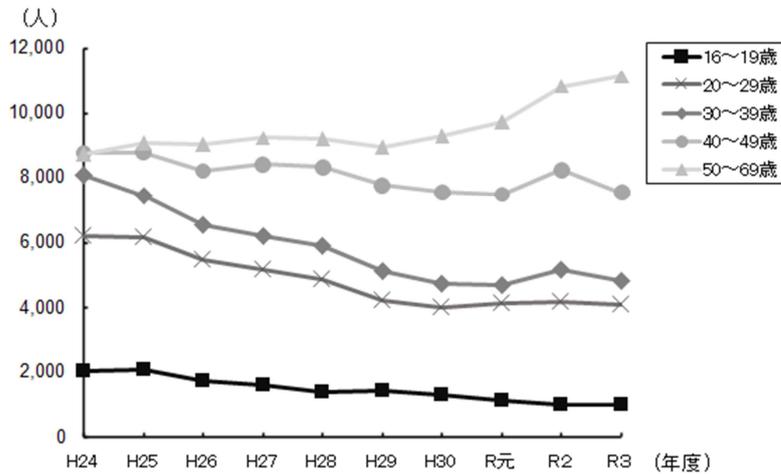


令和3年度 年代別献血者割合(%)
(令和3年4月～令和4年3月)



○年代別献血者数推移(平成24年度～令和3年度)

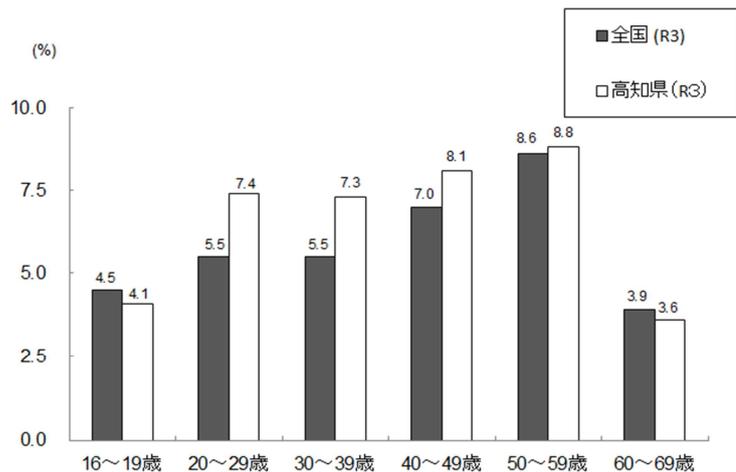
年齢別献血者の推移をみると、10代から30代までの若い世代の献血者数は減少傾向にある一方で、50代から60代は増加傾向にある。



○年代別献血率 (献血者数/献血対象年齢人口)

令和3年度における高知県の献血率を全国と比較すると、10代、60代を除いて高知県が高い割合を示している。また、年代合計を比較すると高知県が全国よりも0.6%上回っている。

年代(歳)	R3献血率(%)	
	全国	高知県
16~19	4.5	4.1
20~29	5.5	7.4
30~39	5.5	7.3
40~49	7.0	8.1
50~59	8.6	8.8
60~69	3.9	3.6
年代合計	6.1	6.7



出典：日本赤十字社「令和3年度血液事業年度報」

4. 献血種別、施設別献血状況

令和4年度（令和4年4月～令和5年1月）における受入施設別の献血者数は献血ルームが12,328人（51.0%）、献血バスが11,827人（49.0%）であった。昨年同時期と比較すると、献血ルームでの献血者数は増加した一方で、献血バスでの献血者数は減少した。

〈令和4年度(令和4年4月～令和5年1月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	23	205	228	0	0	0	23	205	228
400 mL (人)	3,063	1,608	4,671	8,174	3,653	11,827	11,237	5,261	16,498
血漿 (人)	3,288	2,131	5,419	0	0	0	3,288	2,131	5,419
血小板 (人)	1,835	175	2,010	0	0	0	1,835	175	2,010
合 計 (人)	8,209	4,119	12,328	8,174	3,653	11,827	16,383	7,772	24,155
男 女 比	66.6%	33.4%	100%	69.1%	30.9%	100%	67.8%	32.2%	100%
施 設 比	34.0%	17.1%	51.0%	33.8%	15.1%	49.0%	-	-	-
延 日 数	300日 (平均41.1人/日)			285日 (平均41.5人/日)			585日 (平均41.3人/日)		

〈令和3年度(令和3年4月～令和4年1月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	19	344	363	0	0	0	19	344	363
400 mL (人)	2,749	1,128	3,877	8,463	3,696	12,159	11,212	4,824	16,036
血漿 (人)	3,405	2,226	5,631	0	0	0	3,405	2,226	5,631
血小板 (人)	1,806	157	1,963	0	0	0	1,806	157	1,963
合 計 (人)	7,979	3,855	11,834	8,463	3,696	12,159	16,442	7,551	23,993
男 女 比	67.4%	32.6%	100%	69.6%	30.4%	100%	68.5%	31.5%	100%
施 設 比	33.3%	16.1%	49.3%	35.3%	15.4%	50.7%	-	-	-
延 日 数	301日 (平均39.3人/日)			276日 (平均44.1人/日)			577日 (平均41.6人/日)		

〈令和3年度(令和3年4月～令和4年3月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	21	400	421	0	0	0	21	400	421
400 mL (人)	3,273	1,410	4,683	10,012	4,460	14,472	13,285	5,870	19,155
血漿 (人)	4,039	2,650	6,689	0	0	0	4,039	2,650	6,689
血小板 (人)	2,160	199	2,359	0	0	0	2,160	199	2,359
合 計 (人)	9,493	4,659	14,152	10,012	4,460	14,472	19,505	9,119	28,624
男 女 比	67.1%	32.9%	-	69.2%	30.8%	-	68.1%	31.9%	-
施 設 比	33.2%	16.3%	49.4%	35.0%	15.6%	50.6%	-	-	-
延 日 数	360日 (平均39.3/日)			331日 (平均43.7/日)			691日 (平均41.4/日)		

5. 献血不適格者の状況

令和4年度（令和4年4月～令和5年1月）に献血を申し込んだ26,047人のうち、献血ができなかった者は1,892人で、申込者のうち7.3%を占めた。

昨年同時期と比較すると、献血申込者のうち献血ができなかった者の割合が増加している。

〈令和4年度(令和4年4月～令和5年1月)〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数		
		比重不足		その他		計		人数	構成比(%)	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)			
男 (人)	200mL	24	1	4.2	0	0.0	1	4.2	23	95.8
	400mL	11,800	121	1.0	442	3.7	563	4.8	11,237	95.2
	血漿	3,378	16	0.5	74	2.2	90	2.7	3,288	97.3
	血小板	1,912	16	0.8	61	3.2	77	4.0	1,835	96.0
	計	17,114	154	0.9	577	3.4	731	4.3	16,383	95.7
女 (人)	200mL	244	10	4.1	29	11.9	39	16.0	205	84.0
	400mL	6,127	547	8.9	319	5.2	866	14.1	5,261	85.9
	血漿	2,364	159	6.7	74	3.1	233	9.9	2,131	90.1
	血小板	198	14	7.1	9	4.5	23	11.6	175	88.4
	計	8,933	730	8.2	431	4.8	1,161	13.0	7,772	87.0
合計 (人)	200mL	268	11	4.1	29	10.8	40	14.9	228	85.1
	400mL	17,927	668	3.7	761	4.2	1,429	8.0	16,498	92.0
	血漿	5,742	175	3.0	148	2.6	323	5.6	5,419	94.4
	血小板	2,110	30	1.4	70	3.3	100	4.7	2,010	95.3
	計	26,047	884	3.4	1,008	3.9	1,892	7.3	24,155	92.7

〈令和3年度(令和3年4月～令和4年1月)〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数		
		比重不足		その他		計		人数	構成比(%)	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)			
男 (人)	200mL	21	0	0.0	2	9.5	2	9.5	19	90.5
	400mL	11,709	88	0.8	409	3.5	497	4.2	11,212	95.8
	血漿	3,475	22	0.6	48	1.4	70	2.0	3,405	98.0
	血小板	1,887	23	1.2	58	3.1	81	4.3	1,806	95.7
	計	17,092	133	0.8	517	3.0	650	3.8	16,442	96.2
女 (人)	200mL	410	32	7.8	34	8.3	66	16.1	344	83.9
	400mL	5,622	533	9.5	265	4.7	798	14.2	4,824	85.8
	血漿	2,464	142	5.8	96	3.9	238	9.7	2,226	90.3
	血小板	165	4	2.4	4	2.4	8	4.8	157	95.2
	計	8,661	711	8.2	399	4.6	1,110	12.8	7,551	87.2
合計 (人)	200mL	431	32	7.4	36	8.4	68	15.8	363	84.2
	400mL	17,331	621	3.6	674	3.9	1,295	7.5	16,036	92.5
	血漿	5,939	164	2.8	144	2.4	308	5.2	5,631	94.8
	血小板	2,052	27	1.3	62	3.0	89	4.3	1,963	95.7
	計	25,753	844	3.3	916	3.6	1,760	6.8	23,993	93.2

〈令和3年度(令和3年4月～令和4年3月)〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数		
		比重不足		その他		計		人数	構成比(%)	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)			
男 (人)	200mL	23	0	0.0	2	8.7	2	8.7	21	91.3
	400mL	13,874	109	0.8	480	3.5	589	4.2	13,285	95.8
	血漿	4,120	23	0.6	58	1.4	81	2.0	4,039	98.0
	血小板	2,259	25	1.1	74	3.3	99	4.4	2,160	95.6
	計	20,276	157	0.8	614	3.0	771	3.8	19,505	96.2
女 (人)	200mL	476	35	7.4	41	8.6	76	16.0	400	84.0
	400mL	6,808	631	9.3	307	4.5	938	13.8	5,870	86.2
	血漿	2,933	175	6.0	108	3.7	283	9.6	2,650	90.4
	血小板	209	5	2.4	5	2.4	10	4.8	199	95.2
	計	10,426	846	8.1	461	4.4	1,307	12.5	9,119	87.5
合計 (人)	200mL	499	35	7.0	43	8.6	78	15.6	421	84.4
	400mL	20,682	740	3.6	787	3.8	1,527	7.4	19,155	92.6
	血漿	7,053	198	2.8	166	2.4	364	5.2	6,689	94.8
	血小板	2,468	30	1.2	79	3.2	109	4.4	2,359	95.6
	計	30,702	1,003	3.3	1,075	3.5	2,078	6.8	28,624	93.2

II 献血推進への取組み(令和4年度)

令和4年度血液事業の概要

1. 広報活動

献血の重要性、必要性について広く県民の皆様にご理解とご協力をいただくために、市町村や高知県赤十字血液センター（以下、血液センター）など関係団体との連携により、各種キャンペーンの開催や広報誌、ポスター、チラシの配布、また、各報道機関の活用等により、献血に関する知識の普及と啓発に努めている。

<作成資材・配布ポスター紹介>

(1) 献血呼びかけポケットティッシュ

街頭での啓発活動時や献血協力者に対して配布。



(2) 「献血バスがやってきます」お知らせ用チラシ(A4)

けんけつちゃんとその仲間たちのイラスト等が印刷されており、献血場所や時間等が記入できるもの。
血液センターを通して献血バス受入れ施設へ配布。



(3) 血液事業の現状 令和4年度

令和3年度実績や血液事業の沿革などを記載。



(4) 「愛の血液助け合い運動」キャンペーンうちわ

イベントや献血バスにて配布。

2. 「愛の血液助け合い運動」月間(7月1日から7月31日)

(1) 関係資料



「愛の血液助け合い運動」キャンペーンポスター
(厚生労働省作成ポスター)

【配布先】各市町村、福祉保健所、各県税事務所、各土木事務所、各警察署、各私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会（公立高校への掲示依頼）、県内各大学・専門学校など

(2) 第58回献血運動推進全国大会

<日程、場所>

令和4年7月14日(木) 愛媛県(愛媛県県民文化会館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場とオンライン視聴によるハイブリット開催

<内容>

献血推進運動に積極的に協力し、功労のあった団体等に厚生労働大臣から表彰状及び感謝状が贈呈された。

なお、高知県では以下の団体及び個人が表彰状を受賞。

厚生労働大臣表彰状：トヨタカローラ高知株式会社

(3) 愛の血液助け合い運動イベント

<日程、場所>

- ・令和4年7月12日(火) 高知市役所
 - ・令和4年7月14日(木) 総合あんしんセンター
- ※両日、高知黒潮ライオンズクラブ(協賛)

<内容>

キャンペーン看板を用いた献血の呼びかけ

(4) 愛の血液助け合い運動月間献血キャンペーン(サマーキャンペーン)

<日程、場所>

令和4年7月3日(日) フジグラン高知
※高知県学生献血クロス倶楽部(主催)

<内容>

- ・キャンペーン看板、パネルを用いた献血の呼びかけ
- ・キャンペーンオリジナルの処遇品の配布
- ・来場者アンケートの実施 等

(5) 令和4年度献血功労者表彰式

<日程、場所>

令和4年9月13日（火） 高知県庁2階 第一応接室

<内容>

58回献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰状（上記(2)のとおり）の伝達贈呈、並びに献血の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した以下の団体に対し、高知県知事感謝状の表彰を行った。

高知県知事感謝状：南国警察署
高知さんさんテレビ株式会社
株式会社第一コンサルタンツ



写真：前列左から

- ・高知さんさんテレビ（株）
代表取締役社長 渡辺 様
- ・トヨタカローラ高知（株）
代表取締役常務 利岡 様
- ・井上副知事
- ・南国警察署 署長 川村 様
- ・（株）第一コンサルタンツ
取締役 森田 様



写真：トヨタカローラ高知（株）
利岡 様による受賞者代表挨拶

3. はたちの献血キャンペーン（1月1日～2月28日）

(1) 関係資料



「はたちの献血」キャンペーンポスター
（厚生労働省作成ポスター）

【配布先】各市町村、各福祉保健所、各県税事務所、各土木事務所、各警察署、各私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会（公立高校への掲示依頼）、県内各大学・専門学校など

(2) はたちの献血イベント

「はたちの献血イベントキャンペーン “来たれ若者！ヒーローになれ”」

<日程、場所>

令和5年1月9日（月・祝） イオンモール高知

<内容>

- ・一日所長任命式 高知県立大学健康栄養学部1年生 島崎 千晶
- ・ステージイベント：岡豊高校による演奏 計21名参加
（ギターアンサンブル、合唱、ボイスパーカッション）
- ・ブース展開：高知東高校による災害に関する講座 計5名参加
（災害への備え講座、防災グッズ作成体験）
- ・高校生等による来場者への献血の呼びかけ 計64名参加
　　<参加高校等>
　　小津高校、高知東高校、城山高校、中村高校、土佐中・高校
　　土佐女子高校、高知工科大学（高知県学生献血クロス倶楽部）
- ・キッズコーナー（献血絵本の無料配布及び塗り絵、うちわづくり等）
- ・けんけつちゃんとの記念撮影コーナー
- ・献血に関する広報コーナー（ポスター掲示 等）
- ・献血疑似体験コーナー 等



写真：一日署長任命式



写真：岡豊高校によるボイスパーカッションの様子

4. その他キャンペーン

(1) 春の献血キャンペーン

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

(2) クリスマスキャンペーン

<日程、場所>

- ・令和4年12月8日（木） 高知大学 朝倉キャンパス
- ・令和4年12月25日（日） イオンモール高知
- ※両日、高知県学生献血クロス倶楽部（主催）
- 12月8日：高知黒潮ライオンズクラブ協賛

<内容>

- ・サンタクロースの衣装を着用し献血の呼びかけ
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布
- ・来場者アンケートの実施 等

(3) バレンタインキャンペーン

<日程、場所>

令和5年2月1日（水）～14日（火）献血バス及び献血ルーム

<内容>

献血者へのチョコレートの配布

5. 若年層を対象とした普及啓発

(1) 高校生を対象とした啓発

下記通知文書等を県内の中学校又は高等学校へ発出し、献血の普及啓発を行った。

- ・「高校生向けテキストを活用した献血の普及啓発について（依頼）」
令和5年2月28日付け 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課事務連絡
※あわせて高校生向けテキスト「けんけつ HOP STEP JUMP（厚生労働省作成）」を県内の高等学校に配布。
- ・「高等学校等における献血に触れ合う機会の受入れについて（依頼）」
令和4年7月1日付け 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課事務連絡
- ・「中学生を対象とした献血の普及啓発について（依頼）」
令和5年2月13日付け 厚生労働省医薬・生活衛生局血液対策課事務連絡

(2) 献血出前講座等の開催

献血可能年齢以前の早期から献血へ興味をもってもらうため、主に小、中、高等学校等の生徒を対象として、高知県赤十字血液センター職員による献血出前講座を開催し、献血に関する正しい知識の普及啓発を行った。

【出前講座の内容】

- ・座学「血液と献血について」
- ・献血バスの見学 等

【令和4年度（4月～3月15日時点）開催実績（令和3年度実績）】

- ・小学校（児童クラブ含む）： 9校 （R3年度；10校 延べ276名）
- ・中、高等学校、専門学校： 7校 （R3年度；6校 延べ166名）
- ・その他（新採職員研修等）： 8回 （R3年度；7回 延べ177名）

Ⅲ 血液製剤の適正使用について

1. 高知県合同輸血療法委員会の開催

県内医療機関の血液製剤の使用状況を分析・評価し、情報を共有することにより、血液製剤の適正使用の推進を図る。

<日程>

令和5年3月17日（金） ZoomによるWeb開催

<協議事項>

- ・廃棄血・血液製剤の使用状況について
- ・血液製剤の院内備蓄量について
- ・高知県における血液製剤使用実態等について

第59回 高知県献血推進協議会資料

血液事業の現状及び献血計画について

令和5年3月28日(火)

高知県赤十字血液センター

本日の内容

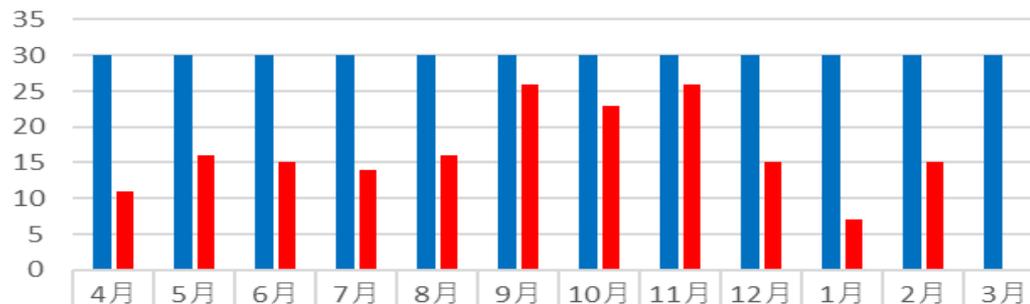
- **令和4年度 供給・献血実績報告
（4月～2月）**
- **令和5年度 献血目標量**
- **令和5年度 献血計画**

令和4年度 供給計画

種別	規格等	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛	高知県	合計	高知県 R3年度	
赤血球	1単位 (本)	48	12	1,184	1,116	290	80	24	48	360	3,162	480	
	2単位 (本)	14,038	12,684	47,332	70,706	39,485	20,662	26,346	35,876	19,834	286,963	19,732	
	計	本数	14,086	12,696	48,516	71,822	39,775	20,742	26,370	35,924	20,194	290,125	20,212
		単位数	28,124	25,380	95,848	142,528	79,260	41,404	52,716	71,800	40,028	577,088	39,944
血漿	1単位 (本)	4	84	606	220	2	2	2	48	29	997	29	
	2単位 (本)	3,990	3,002	9,912	7,980	8,235	2,981	5,873	8,620	3,400	53,993	3,539	
	4単位 (本)	84	403	2,531	4,498	1,200	624	1,154	1,300	1,413	13,207	1,573	
	計	本数	4,078	3,489	13,049	12,698	9,437	3,607	7,029	9,968	4,842	68,197	5,141
単位数		8,320	7,700	30,554	34,172	21,272	8,460	16,364	22,488	12,481	161,811	13,399	
血小板	1単位 (本)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2単位 (本)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5単位 (本)	0	4	120	131	0	0	0	0	0	255	0	
	10単位 (本)	3,765	4,100	11,898	28,542	7,619	4,900	5,847	7,912	4,843	79,426	5,092	
	15単位 (本)	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9	0	
	20単位 (本)	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6	0	
	計	本数	3,765	4,104	12,018	28,688	7,619	4,900	5,847	7,912	4,843	79,696	5,092
単位数		37,650	41,020	119,580	286,330	76,190	49,000	58,470	79,120	48,430	795,790	50,920	
合計	本数	21,929	20,289	73,583	113,208	56,831	29,249	39,246	53,804	29,879	438,018	30,445	
	単位数	74,094	74,100	245,982	463,030	176,722	98,864	127,550	173,408	100,939	1,534,689	104,263	

令和4年度の中四国ブロックにおける供給計画は合計1,534,689単位とし、令和3年度計画と比較して11,139単位の減少となった。

200mL赤血球製剤（本数）



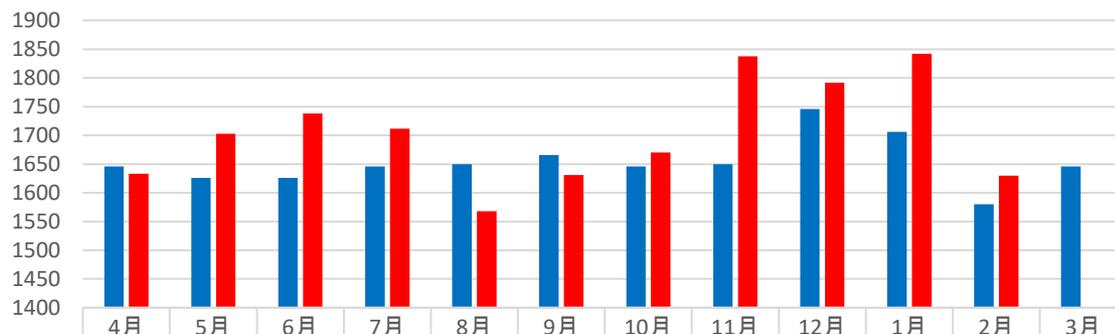
■ 200mL計画	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
■ 200mL実績	11	16	15	14	16	26	23	26	15	7	15	

■ 200mL計画 ■ 200mL実績

計画比(4月～2月):51.1%

当初計画を下回る供給状況にあります。医療機関から依頼いただく必要数のみ採血する状況です。

400mL赤血球製剤（本数）



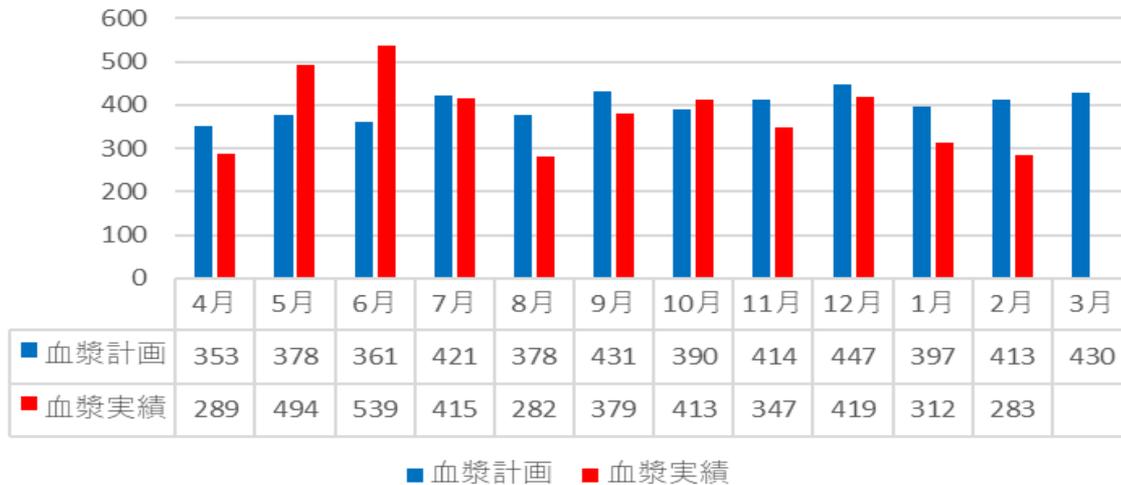
■ 400mL計画	1646	1626	1626	1646	1650	1666	1646	1650	1746	1706	1580	1646
■ 400mL実績	1633	1703	1738	1712	1568	1631	1670	1838	1792	1842	1630	

■ 400mL計画 ■ 400mL実績

計画比(4月～2月):94.6%

月々の供給実績にばらつきがありますが、医療機関への安定供給は維持されています。

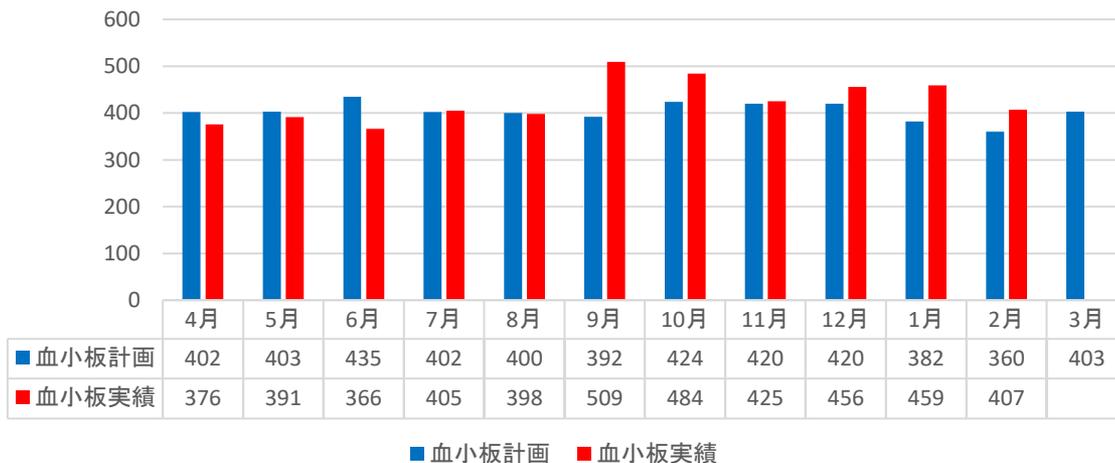
血漿製剤（本数）



計画比(4月～2月): 86.6%

当初計画を下回る供給状況にあります。これは、医療機関における腹腔鏡手術や新薬による医療技術の進歩によるものと推測されます。

血小板製剤(本数)



計画比(4月～2月): 96.5%

当初計画を月によっては上回る供給状況も発生しています。

令和4年度 献血計画

〔本数換算〕

採血種別		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛	高知県	合計	高知県 R3年度	
全血	200mL	50	13	1,216	1,142	298	83	25	50	370	3,247	360	
	400mL	15,458	13,674	53,035	72,553	40,885	19,937	26,762	36,313	19,125	297,742	18,711	
	計	15,508	13,687	54,251	73,695	41,183	20,020	26,787	36,363	19,495	300,989	19,071	
成分	血小板	分割	1,135	1,786	6,017	11,926	2,182	1,455	1,798	3,266	1,585	31,150	1,510
		非分割	272	466	1,957	15,546	570	380	391	710	414	20,706	481
		計	1,407	2,252	7,974	27,472	2,752	1,835	2,189	3,976	1,999	51,856	1,991
	血漿	製品	0	0	2,060	10,325	0	0	0	1,255	0	13,640	0
		原料	4,954	6,245	17,095	9,334	7,633	7,166	8,506	12,323	8,100	81,356	7,801
		計	4,954	6,245	19,155	19,659	7,633	7,166	8,506	13,578	8,100	94,996	7,801
	計	6,361	8,497	27,129	47,131	10,385	9,001	10,695	17,554	10,099	146,852	9,792	
合計	21,869	22,184	81,380	120,826	51,568	29,021	37,482	53,917	29,594	447,841	28,863		

令和4年度の中四国ブロックにおける献血者確保数は447,841人とし、令和3年度計画と比較して2,744人の増加となった。

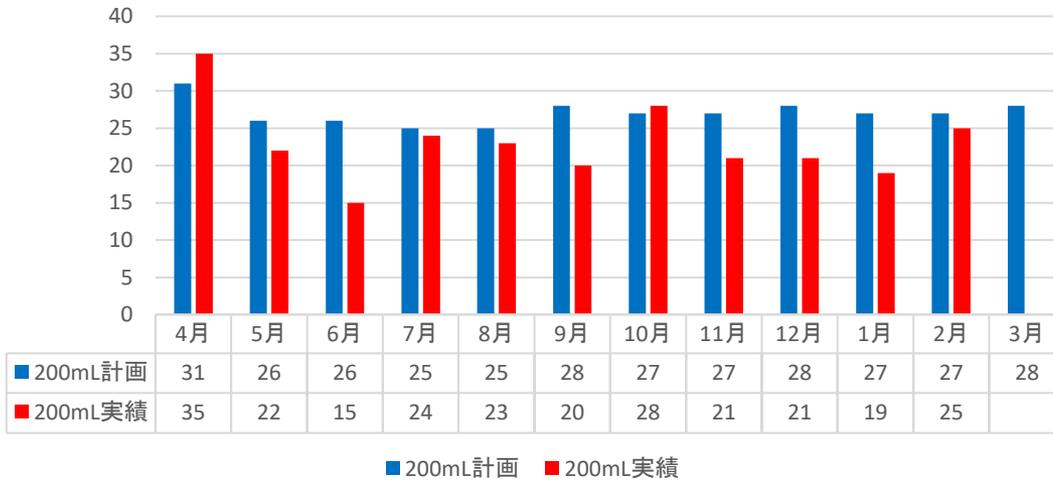
令和4年度 施設別稼働計画

移動採血バス	316 台
献血ルーム	360 日

移動献血バス配車計画



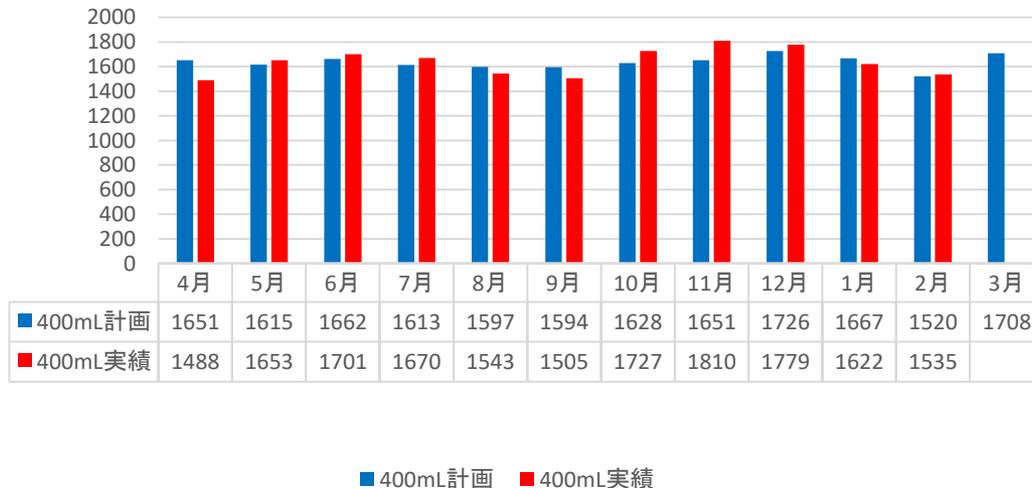
200mL献血(人)



計画比(4月～2月): 77.8%

当初計画を下回る献血状況にありますが、理由としては医療機関からの要請に応じ採血を実施しているためです。

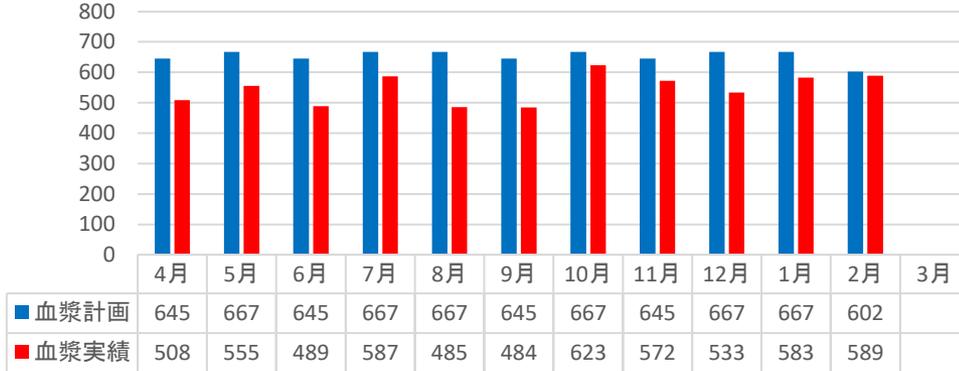
400mL赤血球製剤(本数)



計画比(4月～2月): 91.6%

4月、8月、9月、1月は厳しい確保状況でしたが、医療機関への安定供給は維持されております。

血漿製剤(人)



計画比(4月～2月): 82.3%

毎月、血漿分画製剤用血漿確保のため採血強化が継続されておりますが、厳しい採血状況にあります。

■ 血漿計画 ■ 血漿実績

血小板製剤(人)

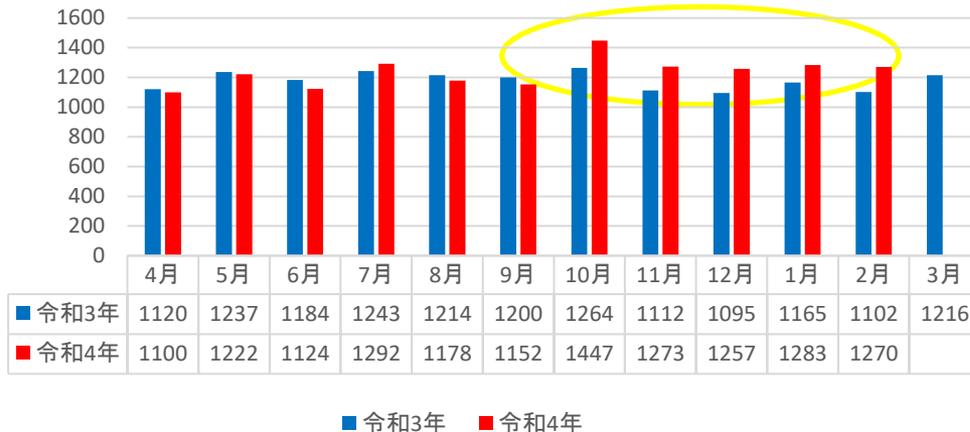


計画比(4月～2月): 111.2%

当初計画を上回る献血状況です。より一層の安定した確保に努めています。

■ 血小板計画 ■ 血小板実績

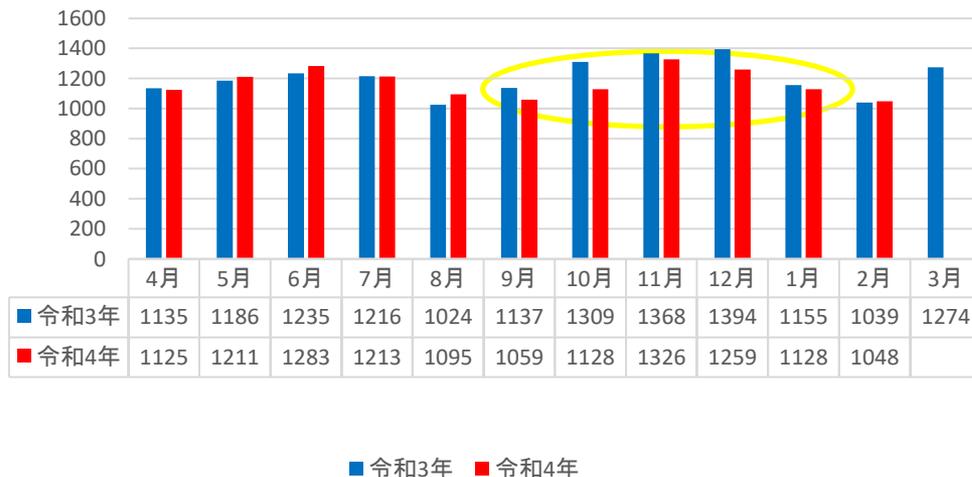
献血ルーム献血者数(人)



前年比(4月～2月): 121.9%

当初計画を大幅に上回る献血状況にあります。コロナ禍中でも、献血の必要性について県民の方々に、ご理解いただき10月から2月まで前年度を大幅に上回る採血状況にあります。

献血バス献血者数(人)



前年比(4月～2月): 99.0%

ほぼ当初計画どおりの献血状況にありますが、9月から1月にかけては前年度を大幅に下回る厳しい採血状況が続きました。

年 齢	目標人数	実 績	達成率	前年度実績	前年比
16歳～19歳	1,376	863	62.7%	1,018	84.8%
20歳～29歳	4,522	3,682	81.4%	3,937	93.5%
30歳～39歳	5,452	4,376	80.3%	4,813	90.9%

献血者数(4月～2月) : 26,473人

10代～30代献血者数 : 8,921人(構成比33.7%)

16歳～19歳の献血者数減少 ⇒ 学域(大学・専門学校等)への移動献血バス配車の減少

【出前講座】

小学校（児童クラブ） 9校 330名（令和3年度：10校、276名）

中学校 1校 250名（令和3年度：実施なし）

高等学校 3校 423名（令和3年度：5校、117名）

専門学校 3校 227名（令和3年度：1校、49名）

一般 8回 249名（令和3年度：7回 249名）

（県職員新規採用職員
及び献血協力団体等）

【骨髄バンク事業】 …ライオンズクラブによる登録会を自粛

実施回数（献血併行型） 4回

登録者 23名

[令和5年度]

- 供給計画・献血計画（案）
- 原料血漿確保目標量（案）



地域血液センター

献血者



400mL献血

200mL献血

成分献血



ブロック
血液
センター
(製造所)



血液の
検査・製造

地域血液センター



赤血球 製剤



血 漿 製剤



血小板 製剤

医療機関



輸血医療の実施

原 料 血漿

120万L

国内製薬
メーカー



血漿分画製剤

令和5年度 供給計画

種別	規格等	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛	高知県	合計	
赤血球	1単位 (本)	48	8	1,198	1,080	302	36	14	24	120	2,830	
	2単位 (本)	15,525	12,698	47,205	69,627	40,990	20,996	26,692	34,420	21,527	289,680	
	計	本数	15,573	12,706	48,403	70,707	41,292	21,032	26,706	34,444	21,647	292,510
		単位数	31,098	25,404	95,608	140,334	82,282	42,028	53,398	68,864	43,174	582,190
血漿	1単位 (本)	4	60	333	121	6	2	0	72	20	618	
	2単位 (本)	4,822	3,579	8,345	5,172	10,149	3,817	4,785	7,968	3,495	52,132	
	4単位 (本)	84	439	2,057	4,179	1,080	692	1,060	1,500	1,439	12,530	
	計	本数	4,910	4,078	10,735	9,472	11,235	4,511	5,845	9,540	4,954	65,280
		単位数	9,984	8,974	25,251	27,181	24,624	10,404	13,810	22,008	12,766	155,002
血小板	1単位 (本)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2単位 (本)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5単位 (本)	0	10	156	240	0	2	0	12	0	420	
	10単位 (本)	4,521	3,368	12,313	28,116	7,974	5,287	5,985	6,000	5,637	79,201	
	15単位 (本)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20単位 (本)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
	計	本数	4,521	3,378	12,469	28,356	7,974	5,290	5,985	6,012	5,637	79,622
		単位数	45,210	33,730	123,910	282,360	79,740	52,900	59,850	60,060	56,370	794,130
合計	本数	25,004	20,162	71,607	108,535	60,501	30,833	38,536	49,996	32,238	437,412	
	単位数	86,292	68,108	244,769	449,875	186,646	105,332	127,058	150,932	112,310	1,531,322	

令和5年度の中四国ブロックにおける供給計画は合計1,531,322単位とし、令和4年度計画と比較して3,367単位の減少となった。

令和5年度 献血計画

〔本数換算〕

採血種別		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛	高知県	合計	高知県R4年度	
全血	200mL	49	8	1,222	1,102	308	37	14	24	124	2,888	370	
	400mL	15,052	14,167	53,441	74,552	40,175	19,120	27,111	35,998	19,301	298,917	19,125	
	計	15,101	14,175	54,663	75,654	40,483	19,157	27,125	36,022	19,425	301,805	19,495	
成分	血小板	分割	1,245	1,931	5,909	10,751	2,375	1,672	2,061	3,387	1,669	31,000	1,585
		非分割	306	868	2,191	13,775	1,068	426	675	797	464	20,570	414
		計	1,551	2,799	8,100	24,526	3,443	2,098	2,736	4,184	2,133	51,570	1,999
	血漿	製品	0	0	1,934	9,694	0	0	0	1,178	0	12,806	0
		原料	4,842	4,673	13,790	6,641	5,748	5,842	6,951	10,064	6,776	65,327	8,100
		計	4,842	4,673	15,724	16,335	5,748	5,842	6,951	11,242	6,776	78,133	8,100
	計	6,393	7,472	23,824	40,861	9,191	7,940	9,687	15,426	8,909	129,703	10,099	
合計	21,494	21,647	78,487	116,515	49,674	27,097	36,812	51,448	28,334	431,508	29,594		

令和5年度の中四国ブロックにおける採血本数は431,508本とし、令和4年度計画と比較して16,333本の減少となった。

【全国】令和5年度 原料血漿確保目標量

ブロック	令和5年度確保目標量（単：リットル）			凝固原料比率	一般原料比率
	凝固因子用原料 （C区分）	一般原料 （N区分）	合計		
北海道	9,693	41,185	50,878	19.1%	80.9%
東北	5,450	72,153	77,603	7.0%	93.0%
関東甲信越	114,765	345,966	460,731	24.9%	75.1%
東海北陸	41,958	126,484	168,442	24.9%	75.1%
近畿	48,732	146,904	195,636	24.9%	75.1%
中四国	12,532	94,534	107,066	11.7%	88.3%
九州	18,870	120,774	139,644	13.5%	86.5%
合計	252,000	948,000	1,200,000	21.0%	79.0%

原料血漿確保目標 全国：120万L（前年度から5.3万L減）

※うち3.1万Lは東京、愛知、大阪の原料血漿採血用ルームで確保する。



中四国ブロック血液センターを中心として、更なる安定供給体制を維持する為、各県にて献血計画を策定しています。

令和5年度 施設別稼働計画

移動採血バス 310 台

献血ルーム 360 日



移動献血バス配車計画



令和4年度計画との比較

供給計画（本）

令和4年度		令和5年度	
200mL	360	120	▲240
400mL	19834	21527	1693
血漿	4842	4954	112
血小板	4843	5637	794

献血計画（人）

令和4年度		令和5年度	
200mL	370	124	▲246
400mL	19125	19301	176
血漿	8100	6776	▲1324
血小板	1999	2133	134

- ・供給計画においては200mL赤血球製剤は減少、400mL赤血球製剤が増加する計画、血漿製剤は減少、血小板製剤は増加する計画
- ・採血計画においては血漿分画製剤用の原料血漿の確保量が減少する計画、血小板は、やや増加する計画

受入強化への取り組み

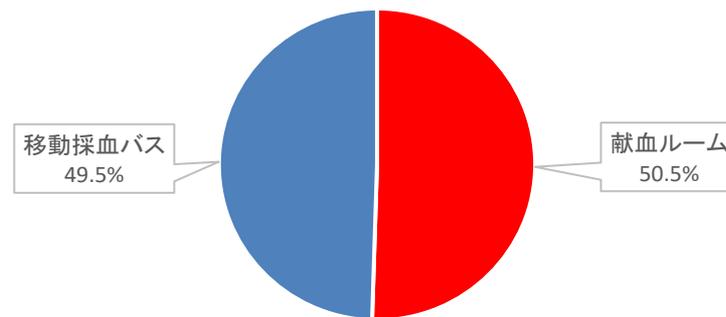
- ① 献血ルームにおける成分献血者の採血種類調整による確保
- ② 献血ルームにおける400mL献血の確保
- ③ 移動献血車における400mL献血推進とバス1稼働あたりの確保強化
- ④ 複数回献血のより一層の推進

	令和4年度	令和5年度	対前年度比
供給数 (本)	29,879	32,238	2359 (107.9%)
原料血漿確保量 (L)	9,200	8,704	▲496 (94.6%)
献血者数 (人)	29,594	28,334	▲1260 (95.7%)
稼働 献血ルーム(日)	360	360	0
献血バス (台)	316	310	▲6 (98.1%)

献血ルーム

採血種別	採血計画(人)
200mL	124
400mL	5,280
成分献血	8,909
合計	14,313

採血施設別割合

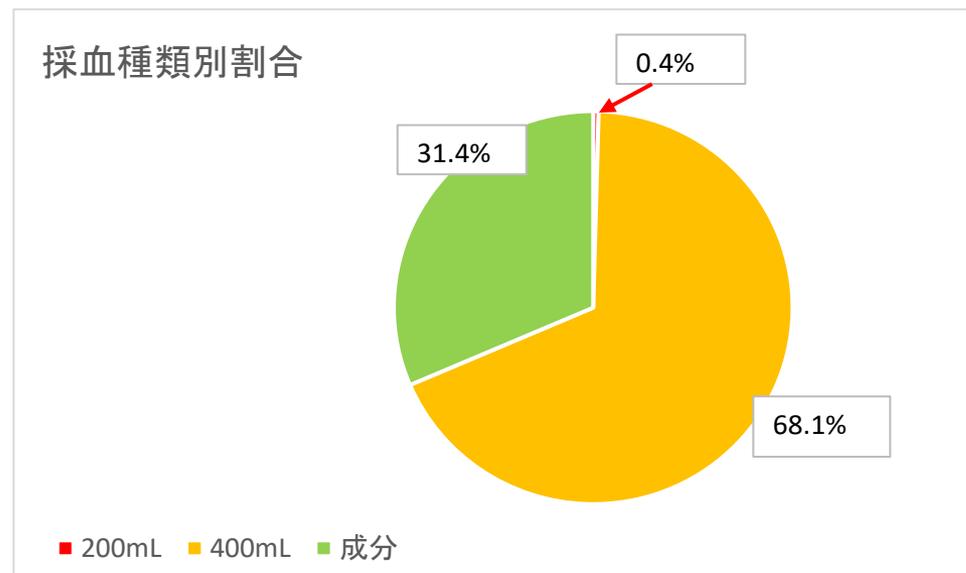


■ 献血ルーム ■ 移動採血バス

移動採血バス

採血種別	採血計画(人)
400mL	14,021

採血種類別割合



■ 200mL ■ 400mL ■ 成分

● 採血能力に基づいた計画策定

輸血医療を取り巻く環境や体制の変化等は県によって異なっているため、各県の供給数に見合った採血数で按分すると県別の採血規模における採血数と乖離が発生します。

令和5年度計画における採血数の按分は、各県の献血可能人口を基本とし、採血規模と乖離した県については、採血能力等を踏まえて調整しました。

広域事業運営体制の利点を生かし、長期的、安定的に血液を確保できるよう計画を策定しました。

【成分献血の確保】

➤ 血小板成分献血

有効期限が採血後から4日間と短い「血小板製剤」を可能な限り有効期限の長い状態で医療機関に供給するため、製造所に近い県での採血割合が増加する傾向にあります。

なお、血小板成分献血の増加分は、減少した県へ「血漿成分献血（分画製剤原料用）」に割り当てた計画を策定しています。

➤ 血漿成分献血（輸血製剤用（FFP-480））

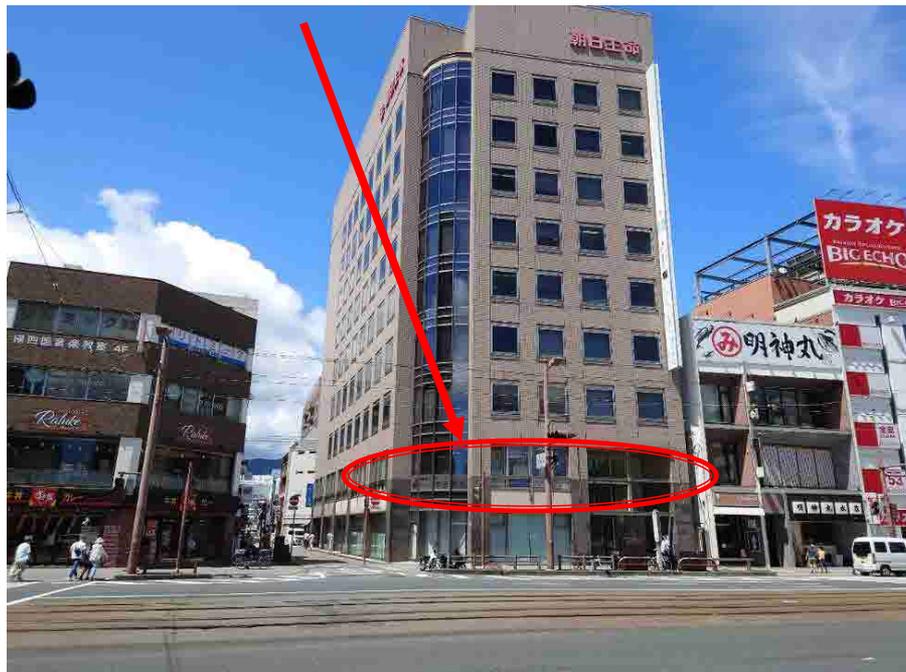
前年度計画と同様に岡山・広島・愛媛の3県で確保する計画にしました。

<血漿製剤の供給動向>

〔単位換算〕

	R2年度 実績	R3年度		R4年度	
		実績	R2年度比	見込数	R2年度比
中四国合計	164,817	158,957	96.4%	156,592	95.0%

献血ルーム ハートピアやまもも(高知市本町1-1-3朝日生命高知本町ビル2F)



(受付ロビー内)



(採血室内)



献血ルーム ハートピアやまもも
(献血受付時間)

成分献血 ⇒ 9:30~16:30

全血献血 ⇒ 9:30~17:30

- ★ 高知県内各地を巡回しています。
- ★ 献血バスでは現在、**400mL献血のみ**実施です。

(400mL献血基準)

男性 **17歳**～69歳

女性 **18歳**～69歳

体重 男女とも50kg以上



- ★ 献血にかかる時間は、受付から終了まで1人あたり**約40分程度**かかります。(個人差もあります)
- ★ 献血バスにベッドが4台あり、1時間に10名～12名程度の受入が可能です。

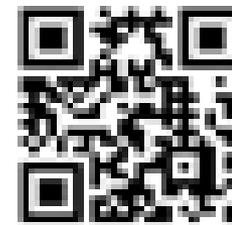
ラブラッド会員募集中！

PC・スマホで簡単Web登録

★会員に登録いただくと

- ①Webポイント 献血するたびポイント貯まります。
ポイントは記念品と交換できます
- ②おトク情報 キャンペーン等をお知らせします。
- ③Web予約 Web予約して献血いただくと
予約ポイントが貯まります。
- ④献血記録 検査結果をWebで確認出来ます。

登録・予約はこちらから ⇒



献血カードの
アプリができました!

new

- ✓ 献血予約も
- ✓ 問診回答も

アプリでできる!
献血をもっと手軽に。

献血 Web 会員サービス

ラブラッド



献血の
スマホアプリが
誕生!

混雑の回避、滞在時間の短縮、接触機会の削減、
安心して安全な献血会場で、
手軽に献血協力ができます。

献血予約

事前問診回答

16歳未満の
献血未経験者も
アプリダウンロード可能!
献血可能年齢に達していない方も
プレ会員として登録できます。
お気軽にご登録ください。

「ラブラッド」アプリの
もっと詳しい情報を
チェックしてみよう!

※献血会場によっては
当日予約できない場合があります。

献血未経験者でも
アプリから献血予約が可能!
当日予約(3時間前)もできるので、
お近くの献血会場を選択して、
手軽に献血ができます。

※献血会場によっては
当日予約できない場合があります。

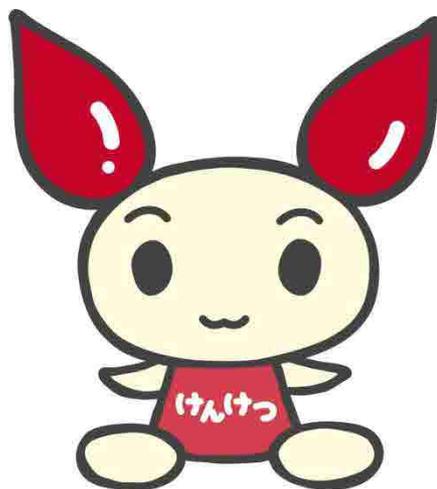
これまで献血会場でしか
できなかった問診回答がアプリでできます。
事前に関診回答を
済ませておくことができるので、
献血会場での滞在時間短縮に
つながります。

めぐる献血 PROJECT

高知県赤十字血液センターは広域事業運営体制のもと、中四国ブロック管内の1センターとして、課せられた役割を果たすとともに、県内の医療機関に安定的に血液製剤をお届けするよう、職員一丸となり献血推進に努めてまいります。



ご清聴ありがとうございました



献血キャラクター

けんけつちゃん